

- ハイレベル英語総合（新高3生）
- スタンダード英語総合（新高3生）

ハイレベル英語総合

成川 博康 先生

- 最難関国公立私立大受験者を対象とするハイレベル総合英語ゼミ
- 4月開講の通常授業に向けて、英文を読むための基本事項を徹底的に確認！大学入試で求められている英語力とは何かを解説します。今回は、精読演習を中心とした講義となります。分量は少なめですが、内容は非常に濃いので徹底的に「復習」してください。どんなに正しい「発想法」を授業で習っても、自分で使いこなせなければ意味がないので「確認テスト」も行いながら授業を進めていきます。また第1志望合格に向け、年間学習計画の紹介なども行います。

⇒英文法に不安のある方は「深めて解ける！英文法②」を並行受講することをオススメします。

担当の成川先生よりメッセージ～こんな人におすすめ！～

◎最難関大学の入試で必要とされるレベルを知り、現役合格に向けた効率のよい学習法を身に付けたい人

※英語総合については受講前にクラス分けテスト（60分）を受験していただき、その結果で受講レベルが決定します。



スタンダード英語総合

石川 和正 先生

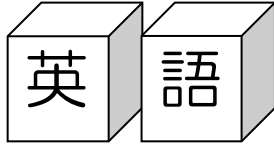
- 英文法を利用して解釈していく方法を学習します。
感覚ではなくルールを使うことで、誰でも英文は正しく解釈できるんです。
もう受験までは1年を切っています。少しでも早く正しい読み方を学習し始めましょう。

⇒英文法に不安のある方は「深めて解ける！英文法②」を並行受講することをオススメします。

担当の石川先生よりメッセージ～こんな人におすすめ！～

◎基本事項に重点を置きつつ、基本知識を組み合わせる応用問題の演習を行いたい人

※英語総合については受講前にクラス分けテスト（60分）を受験していただき、その結果で受講レベルが決定します。



■ 深めて解ける！英文法②（新高1・2・3生）

深めて解ける！英文法②

～時制・助動詞・仮定法～

成川 博康 先生

- 全7分野のシリーズで入試英文法のすべてを網羅！
- 難関大学に現役合格するためには文法分野をいち早く攻略することが絶対不可欠です。7つの分野を体系的に学習することで、大学入試突破の基礎固めは万全なものとなります。この講座では予習の必要はありません。講義と復習がメインとなります。各單元終了時には総復習テスト（Half Test）を実施し、弱点の補強をしてもらいます。また單元ごとに豊富な自習用問題が付録としてついていますので十分に活用してください。

◆年間スケジュール◆

深めて解ける！英文法①品詞・能動態と受動態※・・・【新学年準備講座】

★深めて解ける！英文法②時制・助動詞・仮定法・・・【春期講習】

深めて解ける！英文法③不定詞・動名詞・分詞・・・【1学期通常授業（前半）】

深めて解ける！英文法④動詞(1)(2)・前置詞・・・【1学期通常授業（後半）】

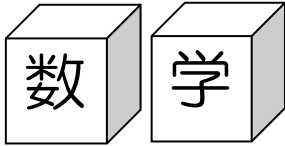
深めて解ける！英文法⑤関係詞・接続詞・・・【夏期講習】

深めて解ける！英文法⑥名詞・代名詞・形容詞・副詞・・・【2学期通常授業（前半）】

深めて解ける！英文法⑦比較・特殊構文・・・【2学期通常授業（後半）】

※深めて解ける！英文法①は、90分×4回（360分）の講座となり、他の講座と実施回数・分数が異なります。

本講座の受講生には、
成川先生オリジナル「深めて解ける！英文法ハンドブック」プレゼント致します。
毎回の講義の中で使用するのを忘れずに持参してください。



■ 高3数学 I A II B (新高3生)

高3数学 I A II B

鈴木 真人 先生

【対象】

大学入試で数学を必要とする人

【内容】

入試でよく出題される数学の問題の中にはその単元の核となる問題があります。それを正しく理解し、再現し、応用することが出来れば数学力が飛躍的にアップします。

この講座ではその核となる問題の中からさらに重要な問題を選抜し、まとめたものを扱います。講義の流れは単元の導入からはじめ、基本的な解法、別解へと広げていきます。そのため、今の学力には関係なくすべての学生がこの講座を受講することができます。

入試に向けた数学の勉強をここから一緒に始めていきましょう！

【扱う分野】

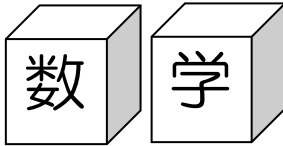
主な単元 1日目 「関数（2次関数、微分法・積分法）」
2日目 「ベクトル」
3日目 「場合の数・確率」

【問題レベル】

導入～教科書の応用例題

【備考】

習熟度は問いませんが、数学 I A II Bの各単元を1度は習ったことがあることが前提になります。



基礎数学ⅠAⅡB

下田 雄太 先生

【対象】

数学を根底から鍛えたい、鍛え直したい生徒
学校の数学の成績を着実にあげたい生徒
基本問題は解けるけど応用問題が解けませんと言ってしまう生徒
すべての数式を言葉にして読めるようになりたい生徒
高校の数学を先取り始めたい中3生 (新高1)

【内容】

「基礎なくして応用は解けず」

当たり前の言葉ですが、数学において《基礎》をしっかりと勉強できている人は少ないです。《基礎》を《基本》と間違えて勉強してしまっている人も多いです。高校数学から《基礎》と呼ばれる部分の重要度がとてつもなく増します。ここの勉強の仕方により数学の成績で明確な差が出ます。さらにセンター試験に変わる「共通テスト」は、この部分の理解度が点数として現れるように作られています。

この春期では最重要単元である数学Ⅰで学ぶ「集合と命題+ α 」を扱います。数学全般における《基礎》となる単元です。この単元が的確に学べてない、さらりと流している人はとても多く、対して数学が好成績の人でここが曖昧な人はほぼいません。

ここを0から講義して確実な納得を積み上げてもらいます。この部分を苦手でちゃんとやり直したい人、さらりと終わらせてしまいここがどう重要か気になる人、これから学ぶ高校数学で苦労したくない中3生 (新高1) どしどしお越しくください！お待ちしておりますよ！

【扱う分野】

数学Ⅰ 集合と命題 命題と論理 + α いろいろな論証や規則

【問題レベル】

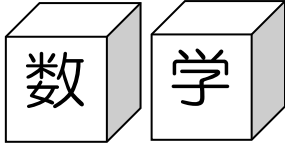
学校教科書における「基本問題～応用例題」

【備考】

学年は問いません。

受験勉強が本格化する前に勉強の仕方を学びたい現高2生 (次年度高3)

すでに高校数学を学び始めている中高一貫の現中3生 (次年度高1) もぜひ受講しにきてください。



高3数学Ⅲ

下田 雄太 先生

【対象】

数Ⅲを入試で使う全受験生

数Ⅲを先取りしたい高1・2生（備考参照）

【内容】

数学Ⅲの極限の単元を根底から扱います。極限は、与えられた式の捉え方が適切になるとサクサク調べられるようになり、すべての問題が「1つの考え方」に沿って読み解かれていくことが分かります。

この1つの考え方を身につけてもらい、入試レベルまでずっと使える極限計算スキルを獲得してもらいます。さらにこの単元の学習を通して、数学Ⅲの内容を要領よく習得し、着実に問題を解けるようになるための勉強の仕方も伝授します。

【扱う分野】

数学Ⅲ 極限+ α

（+ α では数Ⅲの学習で必要になる素養知識を扱います）

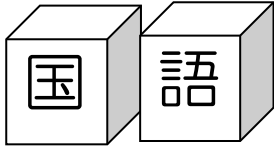
【問題レベル】

教科書基本問題～入試標準問題

【備考】

高1・2生は、ⅠAⅡB範囲がある程度既習であることが望ましいです。

どのあたりまで既習であれば受講可能かは、お問い合わせください。個別にご相談いたします。



- ハイレベル現代文（新高3生）
- スタンダード現代文（新高2・3生）

ハイレベル現代文

小柴 大輔 先生

この講座は、「書き言葉としての現代文を読み書きする原理・理論・方法」の解説と「知識モノ＝漢字・文学史・四字熟語+現代語（評論用語・慣用句）」の小テスト、2本立てで構成されています！文章問題では、国公立大学・早稲田・上智・明治・立教・青学・中央・法政・学習院レベルの問題を扱います。そこから春のスタートにふさわしい良問を選んでいきます。難関大にこそ良問も多いのです。入試問題は、まさしく大学の顔です。もちろん、今の学力ではなく、上記の大学をめざす高い意欲が大事。書き言葉としての現代文を正しく読めるようになるには、一貫した方法による指導が必要です。

これは現代文解法のプロフェッショナルによる講座なのです。

担当の小柴先生よりメッセージ～こんな人におすすめ！～

◎現代文受講経験者で、難関大志望の方



スタンダード現代文

小柴 大輔 先生

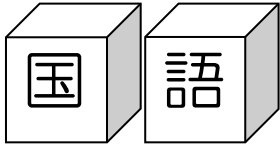
「入試現代文」のベースをつくる講座です。書き言葉としての現代文が本当に読めるようになる基本的な読解力と記述力を獲得するための授業をしていきます。ことばとことばの関係、文と文の関係、言い換えれば、論理を理解し、表現するためには一貫した方法にもとづく指導が絶対的に必要です。気がつけば、毎日数万語の日本語をしゃべっていても、書き言葉としての日本語は別モノですよ！現代文解法のプロフェッショナルが良質な入試問題を素材に指導致します。

現代文は共通テストでのみ必要という国公立大理系志願者も歓迎です。なお、「文章問題」と「知識モノ＝漢字・文学史・四字熟語+現代語（評論用語・慣用句）」の2本の柱で授業は構成されています。

担当の小柴先生よりメッセージ～こんな人におすすめ！～

◎初めて受講される方

◎共通テストでのみ現代文が必要な方



ハイレベル古文

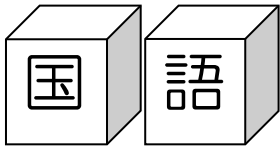
朝倉 吏 先生

- 最難関国公立・私立大学の現役合格を目指すための【基礎力 習得】を目的とした講座です。
- テキストは、最難関国公立・私立大学の過去問が中心となります。記述式・選択式どちらであっても、同じ読み方であることを実感しつつ、解答に至るまでの手順を手に入れることが目標です。
- たとえ最難関大学であっても、解答を導くための方法論は【基礎力】以外のなにものでもありません。その【基礎力】とは、主に「単語・文法・構造把握」の3点です。これらを俯瞰することが、春期講習の最大のポイントです。
- なお、春期講習では新学年準備講座に引き続き、ジャンルの特徴についても学習します。ジャンルの特徴を早い段階で学習することは、文章を全体で捉える視点の習得につながり、1年間の古文学習がより有意義なものになる効果が期待できます。春期講習からの受講も大歓迎です！
※扱う問題が異なるため、早期に実力をつけたい人は、『スタンダード古文』との同時受講もおススメです！ 問題の重複はありません。

担当の朝倉先生よりメッセージ ～こんな人におすすめ！～

◎最難関大学（旧帝大・早稲田大・上智大・GMARCH）の現役合格を目指している人！

◎ハイレベルな読解問題に取り組み、古文読解法を習得したい人！



■ スタンダード古文（新高2・3生）

スタンダード古文

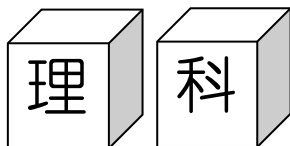
朝倉 吏 先生

- 難関国公立・私立大学の現役合格を目指すための【基礎力 習得】を目的とした講座です。
- テキストは、難関私立大学の過去問が中心となります。まずは選択式の問題を通して、古文の読み方・解き方を把握することが目標です。
- 難関大学であっても、共通テストであっても、解答を導くための方法論は【基礎力】以外のなにもありません。その【基礎力】とは、主に「単語・文法・構造把握」の3点です。これらを俯瞰することが、春期講習の最大のポイントです。
- したがって、文系生はもちろんのこと、共通テストのみで古文が必要な国公立理系生も春期講習からの参加をオススメします。
※早期に実力をつけたい人、記述式にも挑戦したい高3生は、『ハイレベル古文』との同時受講がオススメです！問題の重複はありません。

担当の朝倉先生よりメッセージ ～こんな人におすすめ！～

◎難関大学の現役合格を目指すために、古文読解法を基礎から学びたい人！

◎国公立理系志望などの共通テストのみで古文が必要な人！



- 物理 (新高3生)
- 化学 (新高3生)

物理

宮原 孝之 先生

物理の基本は何と言っても力学です。力学がきちんと理解で来ていないとそれ以外の分野でも足を引っ張ることになります。この講習では、力学のなかでも基本の部分を丁寧に勉強していきます。

扱う範囲は、等加速度運動、運動方程式、仕事とエネルギーの関係です。これらはすべて物理の入試問題を解く上で必要なものばかりです。この機会にきちんとした理解をしましょう。3日間の勉強で受験対策としての物理が必ず一歩前進するはずですよ。



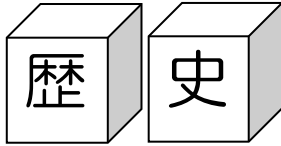
化学

坂元 亮 先生

主に「物質の構成」を扱います。具体的には原子の構造・周期表の性質・化学結合と結晶を扱いますが、この単元は化学を学んでいく上で「物質」を正しく捉えるために非常に重要な単元となってきます。今回の講座を通して「化学」に対する見方が少しでも柔らかくなっていただけたらと思います。「受験生」はすでに始まっています！「そのうち」ではなく、「今から」頑張ってください！！



※「生物」については、定期的な開講はございません。ご要望のある方は直接お問い合わせください。



- 日本史（新高3生）
- 世界史（新高3生）

日本史

高橋 芳武 先生

春期講習では、飛鳥時代までを講義します。1年間（9か月）という短期間で日本史を受験科目として戦えるようにするためには、入試の出題形式を意識した学習が重要です。教科書を読んだり、参考書を自分で解いたりしただけでは分からない、入試の出題ポイントを授業で伝授していきます。

1年間（9か月）はあっという間に過ぎますが、授業にしっかりとついてきてくれれば、日本史は間違いなく受験を戦ううえでの武器になります（そういう科目です）。ぜひ、絶対に受かってやるんだ！という強い意志を持って参加してください。



世界史

村山 秀太郎 先生

この春期講習で、古代ギリシア・ローマ史とインド古代史を究めましょう。古代オリエント史との橋渡しをしながら、世界史の受験勉強のしかたを指導いたします。